

基調講演

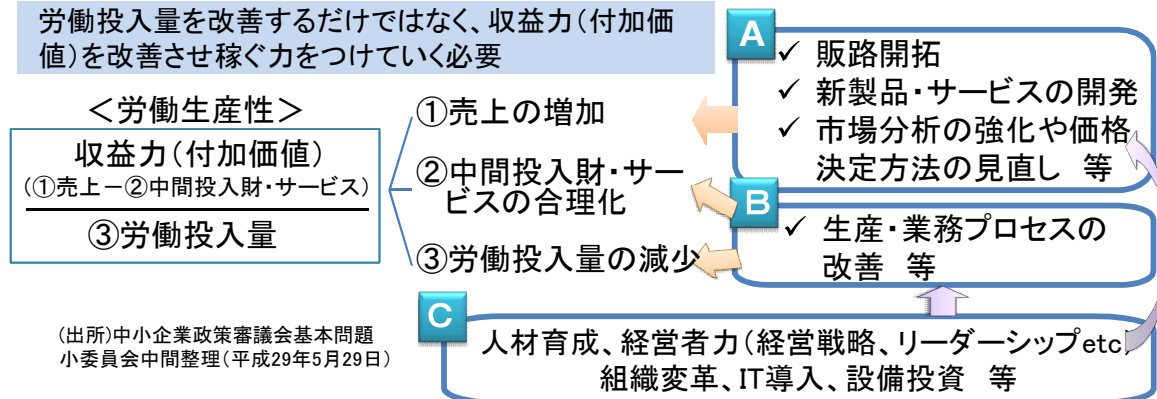
演題：「『企業の投資戦略に関する研究会－イノベーションに向けて－』研究会の概要」
 講演者：財務省財務総合政策研究所 総務研究部長 松岡 裕之



生産性を上げるためのアイデアを含めた広い意味での投資が重要。

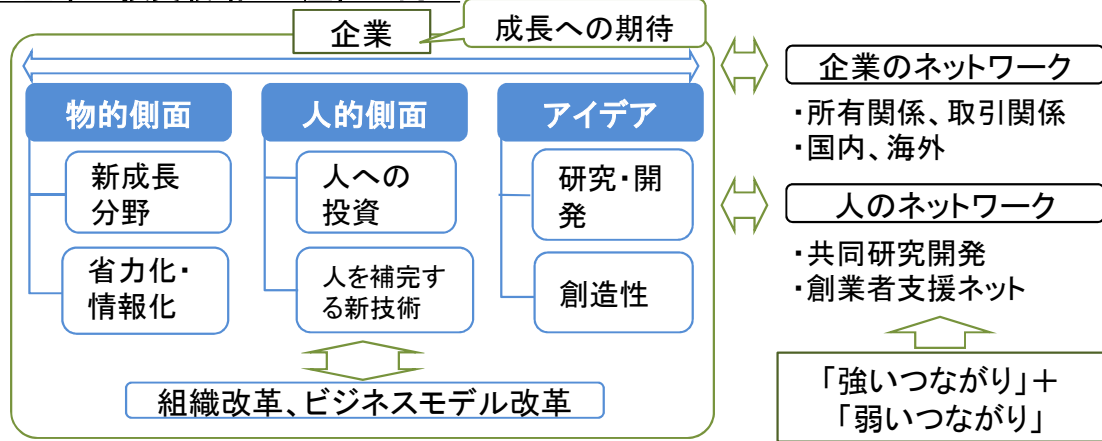
○ 中小企業の生産性向上のために必要な要素

労働投入量を改善するだけでなく、収益力(付加価値)を改善させ稼ぐ力をつけていく必要



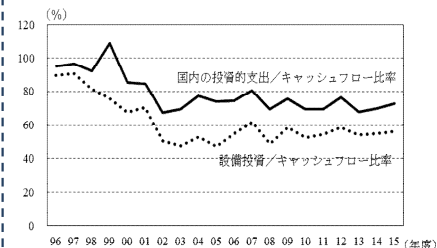
(出所)中小企業政策審議会基本問題
 小委員会中間整理(平成29年5月29日)

○ 企業の投資戦略と生産性の向上

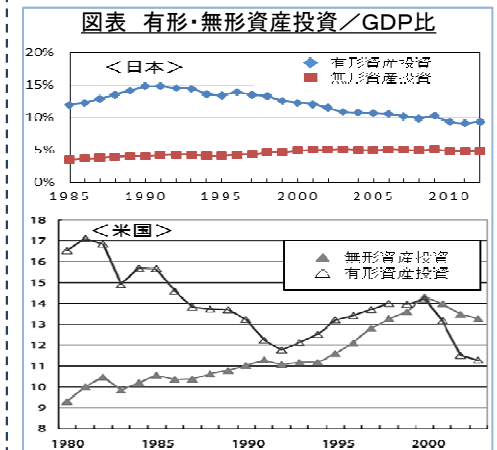


【研究会の概要から】

○1-1.企業の設備投資の動向
 ※国内の投資的支出は物足りない



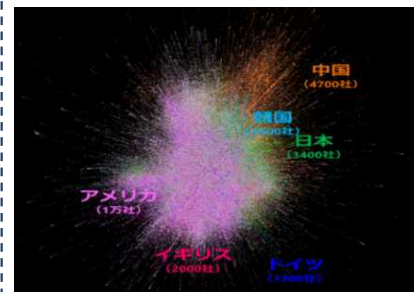
○2-1.ICT投資の現状と課題
 ※有形資産投資中心,低いICT投資比率



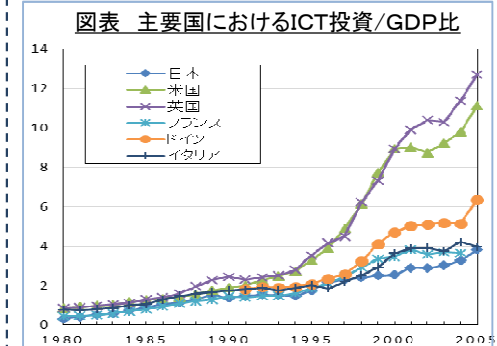
○2-4.企業ネットワークのグローバル化

※日本企業はサプライチェーン(取引関係)等において海外企業とのつながりが十分でない

図表 世界の主要企業のサプライチェーン(2015年)



(注)各点は企業を示す。取引関係があると近くに表示され、また、取引関係が多い企業ほど中央に表示される。アメリカ・イギリス・ドイツが密接な取引関係にある。



意見交換(主な意見)

- ・ 今後は、分母(労働投入量)を効率化するだけでなく、分子(収益力・付加価値)をどう上げていくかが重要であり、人や資金をどこに投入するかという点に注力する必要。
- ・ クラウド・AIを使って生産性を高めていくというアプローチも重要。
- ・ 生産性向上に向けた投資を積極的に行うには、チャレンジ精神を持った起業家の育成が必要。そのためには、産学連携や国の支援のほか、国内外との多様なつながりが必要。
- ・ 日本は多様性が保たれており、単純なGDPだけでは測れない豊かさがある。これをうまく数値化して国内外にアピールすることが重要。
- ・ 豊かな自然の中での暮らしが育んできた知恵を大事にしつつ、その対極としてのAIも推進していくことで、両方併せ持った地域をつくっていくことが大事ではないか。